



ロシアによる侵略が日常の一コマになって砲弾の音が遠のき、戦況報告はスポーツコーナーの今日の試合結果のように報道される。一方でこれを好機として、専制国家による侵略が今にも始まるかのように、危機と恐怖をあおり、軍事費を倍増し核兵器のシェアさえ語られ、敵基地への先制攻撃も自衛のためと言いつのる。

戦争により小麦の価格と燃料費の高騰でさまざまな物が値上げされ、困窮者の窮乏は深まり、労働環境も危うくなつてゆく。

ホームレスの支援をする私たちにとっては、路上に追われる人が増えるのではないかという心配は増すばかりではありますが、砲弾の飛び交う下で逃げ惑う人々のことよりも、目の前の生活のこと�이第一になる悲しさ。この国の経済状況さえ好転すれば、私たちは救われ幸せになれるのでしょうか。

福祉予算は切り詰められ、軍事費だけは増大する。「自分の国を自分で護る気概」などと声高に煽られ、軍備を増やし強力な武器を持って攻められ

ないなどと、核兵器で恫喝する国があるにもかかわらず、どのような強力な、残虐な武器を準備すれば大丈夫というのだろうか。

戦争の中では露骨な差別が当たり前になり、いつも弱者から痛めつけられる。狂気の中に身を置けば私も殺戮に加担していくのかもしれない。戦争を始めさせないことこそが唯一の道です。

「日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義を信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは平和を維持し、専制と隸従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。」(日本国憲法前文)

不信と分断と排除ではなく信頼と包摂と許容をもって、互いに支え合いながら生きてゆきたい。

通常総会報告

事務局長：飛永薰

コロナ禍が収束に向かうように見えながらも、未だ集まることが難しい状況が続く中でしたが、社員総数103名中出席23名、委任状47名にて社員総数1/2の成立要件を満たし総会を開催することができました。また、総会前に今年度亡くなられた方、ボランティアメンバーと元ホームレス犬を含め4名と1匹を偲ぶ会を執り行い、故人との思い出の刻を持ちました。



① 2021年度事業報告

基礎的支援事業について、コロナ禍対応ということで炊出し夜回りは月に2回(越冬期は例年通り毎週)と頻度を増やして対応しました。来られる方は増加を続けており至近では130～150名近くの方におにぎりを渡しています。この活動を支えてくださるのは、多くのボランティアの方々だけでなく、食品や生活物資などを提供してくださる地域の団体や個人、企業の皆さんです。心より感謝申し上げます。特に昨年度は、前年度に続き福岡市内の各カトリック教会に持ち回りでごはんパックを作っていたなど、新たなネットワークの構築によって支援の質が向上したと考えます。

また、自立支援事業、相談支援事業については事務局員の増員を行い、昨年度の2倍近くの相談案件に対応しました。相談内容は多岐に渡り、医療や福祉などの専門性を必要とする案件が多くなっています。また2021年度より、路上からの自立を目指す方の宿泊支援も開始しました。これにより本人の回復だけでなく、面談の頻度が増加することで生活課題が見え、自立後の生活の安定化にも繋がりました。



② 2022年度活動計画

通常は理事長が総会において計画案をお伝えするのですが、当日体調を崩し欠席しましたので、私が代読する事となりました。前述の事業報告からの読み上げでなんと、わたくし、入れ歯が張り付いて呂律が回らなくなり、お聞き苦しい事だったと思います。大変失礼しました。

そこで再度、2022年度活動計画は理事長の原稿を7ページに掲載しております。どうぞ、ご覧ください。



2021年度事業報告

1. 基礎的支援事業

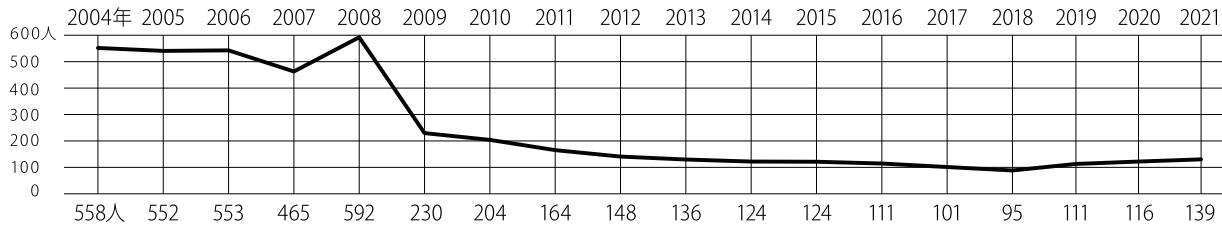
(1) 炊き出し夜回り <夜回り実施日>: 年間29回 4月(第1金曜日)、5月~11月(毎月第1,3金曜日)
12月~3月2週(毎週金曜日)

■ 市内10か所 炊き出し参加者人数報告

年 間 30回	須 崎	天 神	中央 公園	ペイ サイド	中洲 山王	大濠 舞鶴	東	空 港	西	博 多	合計	ボランティア	
												夜回り	調理
合計人数	31 (111)	1055 (853)	643 (442)	216 (198)	1336 (1092)	468 (369)	183 (128)	60 (37)	66 (61)	112 (86)	4170 (3377)	1738	213

※()内は2020年度の実績

■ 第一回からの出会った平均1回の人数推移



※2021年1月頃より出会う対象者が約140名前後まで増加してきており、現在も増加傾向は継続中

(2) 季節イベント(参加者人数)

- ・新緑の集い : 2021年 5月 8日 須崎公園 豚丼配布 約100人
- ・秋まつり : コロナ禍により中止
- ・雑煮大会 : 2021年 1月31日 冷泉公園 牛丼配布 約120人

(3) 食材等提供団体(順不同敬称略)

不二精機(株)・聖公会福岡パウロ教会・浄土真宗本願寺派光照寺・平尾バプテスト教会・浄土真宗本願寺派明光寺
フードバンク福岡・太宰府参道天山・カトリック二日市教会・富士食品(株)・チーム田中屋・大萩茗荷村・グリーンコーポ
NPO法人阿蘇・肉のマルトミ・浄土真宗本願寺派光圓寺・浄土真宗大谷派光應寺・有はたもと商店・ダイショク
ロイヤルホールディングス・カトリック手取教会

(4) 物資提供

- ・毛布、寝袋、下着、衣類、石鹼、タオル、カイロ、アメニティ等を配布。
- ・季節イベントや年末プレゼントとしてアメニティ、タオルや新品下着、靴下等を提供。
- ・薬(葛根湯、胃薬、湿布等)やマスクは夜回り時に必要に応じて提供。

(5) 特記事項

- ・昨年に引き続き、通年期の月1回の夜回りを月2回行った。
- 新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言が発令された際には一般のボランティア招集を休止し、各コースリーダーの責任において夜回りを継続実施。
- ・5月から10月の第3金曜日にごはんパック作りを、カトリック大名町、笹丘、吉塚、高宮、西新、光丘の各教会が担当した。
- ・お菓子の提供。毎年お寺の供え物のお菓子や飲み物が届き、夜回りやイベントで配布。
- ・年末プレゼントの下着のサイズを尋ねる際に名前を確認し、プレゼントの袋に名前のシールを貼って届けた。

2. 自立支援事業、相談支援事業

事業	相談内容		累計	2020年度
自立支援	生活保護・年金等相談	生活保護に関する説明や相談、申請同行、年金申請支援等	90	33
	居宅相談	住所や家に関する相談、不動産紹介、住所設定、家具什器支援等	96	55
	健康相談・入院支援	通院同行、病院との連絡調整、病気への助言等	62	2
	路上生活相談	食料や衣類の支援、路上生活における相談全般	119	92
	就労相談	就労に関する相談全般	16	8
	施設入所支援	施設の説明、施設との連絡調整、入所送迎等	37	16
	法律相談	債務、滞納などに関する相談	1	0
	人権対応	追い出し、暴力に関する相談	14	5
	宿泊支援	宿泊支援時の体調確認、困りごとの確認	106	0
	その他	路上生活をしている方の個別相談	9	0
自立支援合計			550	211
相談支援	生活保護・年金・社会保険等相談	生活保護に関する相談、年金申請支援、雇用保険等	42	10
	見守り支援	訪問、聞き取り、電話等による関わり等	24	14
	居宅相談	保証人、緊急連絡、家賃滞納等に関する相談等	43	24
	健康相談・入院支援	通院同行、病院との連絡調整、病気への助言等	78	25
	地域生活相談	食糧支援、地域生活や施設生活における相談全般等	255	170
	就労相談	就労に関する相談全般等	22	7
	法律相談	債務、滞納などに関する相談	11	9
	その他	地域生活をしている方の個別相談等	1	0
	相談支援合計			476
総計			1026	481

2021年度事業報告

<自立支援事業>

- ・積極的に関わりを持っていくことで、路上からの生活保護や居宅相談、健康に関する相談が増加傾向であった。また、自立を希望する方が野宿をせずに済むよう、宿泊支援(ネットカフェなどの安全な宿泊場所の確保)を実施、宿泊のたびに顔を合わせることで、こまめな相談対応が可能となった。
- ・2021年度、おにぎりの会の支援から自立に向かった方は62名、そのうち施設に入所した方が20名、居宅された方が23名であった。さらに、路上生活を数年～数十年続けている方も複数名居宅に結び付いた。夜回りだけでなく、他団体の炊き出しでこちらから声掛けをしたり、元路上生活者のボランティアが炊き出しに並ぶ方に声掛けをしてくれたりしたことで相談に繋がるケースが多くなった。

<相談支援事業>

- ・昨年度よりニアホームレス状態にある方の食糧支援や各種生活相談が増加していたが、2021年度も増加傾向にあった。さらに、入居後や施設入所後の相談なども多く、路上から脱しただけでは生活の困り事は解決しないと考えられる。また、相談内容も複雑化しており、DVの問題や子どもの問題、外国籍や障がいなど相談者の生活課題に対し、より専門性が必要な相談が増加していた。
- ・おにぎりの会から居宅された方には事務所に電話してもらったり、訪問してもらったりした際には相談対応ができている。しかし、2021年度、おにぎりの会から居宅された方のうち2名が既に路上に戻ってしまい、また、施設に入所したがすぐに退所した方も数名いた。居宅した方の見守りや相談対応、また、施設入所後の相談対応についてはまだまだ不足していると感じられる。

(1) 居宅者訪問

- ・おにぎりの会を通して居宅した方の安否確認の訪問活動。
- 毎月第3土曜日、全9回(緊急事態宣言時などは中止) 訪問:延べ58人



(2) アカシアの会

- ・居宅された方の仲間づくりと憩いの場つくり。定例会は毎月第2木曜日に開催。
- 全6回(緊急事態宣言時などは中止)、4月花見、7月交流会、8月素麺流し、
10月DVD聴会、11月光耀寺で焼き肉大会、1月DVD視聴会
- ※コロナ禍により、密を避けながら少人数にて実施、メンバーの高齢化も進み、参加者が年々減少しているため、居宅された方に声掛けしメンバーを増やしている。



3・法人管理・運営

(1) 情報提供事業

<ホームページ・フェイスブック・LINE>

- ・随時更新、情報発信を行った。
- ・ホームページを刷新し、炊き出し情報や路上脱出ガイドブックの掲載、携帯電話が停まってもおにぎりの会と直接連絡できる緊急LINEの開設などを行い、困りごとを抱える方に必要な情報提供や連絡手段の確保を行った。



<発行物>

- ・おにぎりだより:炊き出し夜回り活動時に配布する野宿者向けチラシ。30回発行。
- ・機関誌「おにぎり」:39号(6月) 40号(11月)発行



(2) 対外活動・連携報告(敬称略)

- ・抱樸館福岡:施設入居相談支援、グリーンコープの炊き出し野菜寄附
- ・巡回ふくおか:随時、野宿状態の方の情報を共有
- ・美野島めぐみの家:衣類や食品の共有、および情報共有
- ・スープの会:コロナ禍で休止
- ・福岡県ホームレス自立支援推進協議会:コロナ禍により会議未実施、行政にて意見集約のみ
- ・千鳥橋病院健康相談会:夜回り実施日第1週の健康相談会
- ・福岡県警察:身元不明者の情報共有
- ・カトリック大名町教会:炊き出し時の駐車場使用
- ・フードバンク福岡:随時食品の提供
- ・ホームレス支援全国ネットワーク:情報共有
- ・福岡市社会福祉協議会:カイロ、食品の提供及び情報の共有
- ・浄土真宗本願寺派光耀寺:「覚え書き」を確認された方の遺骨の引き受け
- ・その他、各企業や団体 個人からの食品提供や物資の提供多数

2021年度事業報告

2021年度活動計算書(事業毎)

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

勘定科目	2021年度予算	期間残高	今期摘要
I 経常収益の部			
1.正会員会費	1,000,000	1,369,000	
2.賛助会員会費	320,000	363,000	
3.寄附金・カンパ	3,000,000	6,132,198	
4.受取助成金等	500,000	0	
5.補助金	500,000	0	
6.雑収益	0	15,000	前年度支援金戻り
7.受取利息		64	預金利息
経常収益の部合計	5,320,000	7,879,262	
II 経常費用の部			
1.事業費			
事業人件費	1,350,000	1,660,345	臨時雇員賃金、法定福利費、交通費込み
基礎的支援事業費	1,200,000	1,316,536	食品用冷凍庫、棚製作費等
相談支援事業費	300,000	84,577	
人権保護事業費	15,000	12,462	
入院支援事業費	10,000	3,272	
自立支援事業費	60,000	308,059	11月より宿泊支援開始
情報提供事業費	300,000	738,390	ホームページ新規作成、月額管理費
行政交渉事業費	10,000	0	
水道光熱費	0	336,000	年間480,000円を管理費と按分70%
事業費合計	3,245,000	4,459,641	
2.管理費			
管理人件費	624,000	596,354	法定福利費、交通費込み
退職給付費用	50,000	50,000	引当金へ
事務所水道光熱費	480,000	144,000	事業費と按分30%
事務・通信費	200,000	274,427	電話代等
備品・消耗品費	300,000	287,388	抗原検査キット、会計ソフト保守サポート料
旅費交通費	100,000	28,473	
会議費・慶弔費	15,000	15,500	
諸会費	20,000	20,000	全国ネット、フードバンク
支払手数料	70,000	100,444	
雑費		3,550	認定にかかる証明書、印紙代等
管理費合計	1,859,000	1,520,136	
経常費用の部合計	5,104,000	5,979,777	事業費合計+管理費合計
経常収支差額	216,000	1,899,485	経常収益合計-経常費用合計
III. 経常外損益の部			
前年度損益修正益		4,000,000	特定資産
IV. 前年度総会決定事項			
保証人バンク積立金	1,111,000		21年度保証人バンク引当金へ
事業運営積立金	4,000,000		前期損益修正益へ(福岡市の指導)
前年度繰越金	3,638,326	3,638,326	
次期繰越活動資金	8,965,326	9,537,811	

2021年度決算報告および監査報告

貸借対照表

(2022年03月31日現在)

(単位:円)

科目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産の部	
手元現金	149,140
ゆうちょ銀行 受払口座	5,458,283
普通預金 福岡銀行住吉支	183,972
普通預金 西日本シティ銀	6,000,033
普通預金 ゆうちょ銀行	75,097
未収金（正会員費）	156,000
流動資産合計	12,022,525
2. 棚卸資産	
貯蔵品	9,606
棚卸資産合計	9,606
3. 固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	12,032,131
II 負債の部	
1 流動負債	
未払金（3月分給与）	230,120
前受金（2022年度正会員費）	60,000
預り金（源泉徴収）	4,200
流動負債合計	294,320
2 固定負債	
退職給付金引当金	200,000
保証人バンク引当金	2,000,000
固定負債合計	2,200,000
負債合計	2,494,320
正味財産合計	9,537,811

会計監査報告書

特定非営利活動法人
ホームレス支援福岡おにぎりの会
理事長 郡島俊紀 様

2022年5月10日

私は、2021年度の特定非営利活動法人ホームレス支援福岡おにぎりの会の活動に関する会計監査を2022年5月10日（火）美野島司牧センター内福岡おにぎりの会の事務所に於いて実施しました。

その結果、活動計算書、貸借対照表、財産目録は、会計帳簿の記載及び関係する証憑類等と一致し、いずれも適正に処理されていたことを確認し、ここに報告いたします。

以上

監事 中尾 流一 

2022年度事業計画**理事選任**

理事長	郡島 俊紀
理事	Kauss Marcel Jean
理事	山崎 吉男
理事	飛永 薫
理事	山崎 博之
理事	坂東 資朗
理事	大戸 満里子
監事	中尾 流一

**2022年度活動計画**

理事長 郡島俊紀

コロナ禍で行動が制限された活動も三年目となります。

昨年は、広くボランティアを募集することができず、越冬期のカトリック大名町教会「スープの会」との協働もできず、恒例の「まつり」も用意した物をお配りするだけ、病院訪問は面会禁止で果たせず、居宅訪問も電話による安否確認に代えるなど多くの不満が残るものとなりました。多くの方たちにボランティアに参加していただいて野宿者の現実に触れていただくこと。「まつり」での参加者とボランティアの交流。直接対面して信頼を積み重ねること。コロナ禍以前では当たり前だったことの大切さを再認識したことでした。

一方で通常期の炊き出し月二回を維持できたこと、「まつり」では季節変わりに必要となる衣類の配布、日常では多くの相談を受けて入居に繋げることもできたことなどで最低限の役割は果たせたのではないかと思います。

少しづつ増加している炊き出しの準備数。野宿者の増加はまだそれほど多くはないですが、職を失いながらネットカフェや知人宅で一時的にしのいでいる人が増えています。野宿して間もない人やいよいよ路上に追われそうな人ほど相談の効果は大きく、入居や保護に繋がりやすいということがあります。

そこで、本年の活動として

事務所を開く曜日を増やし、相談をより広く受けられる体制を整え、併せてここ数年の課題である入居者の見守りを手厚くする。

若い人ほどインターネット経由で情報を得ていることを受け、ホームページなどでの情報発信の充実を図る。

通常期の夜回り月二回は継続し、ボランティアの募集もコロナ流行の落ち着きを見ながら再開する。

また、会の活動の充実に向け昨年「認定NPO法人」になりましたので、法人からの定期的なご寄付を募ることなどを進めます。



「福岡おにぎりの会」炊出しの準備のお手伝いをして思った事

カトリック大楠教会信徒 坂井久男

お手伝いをするまでは、福岡市内にこんなに多くの生活困窮者の方やホームレスの方がいるとは知りませんでした。

いまだ新型コロナウイルスが収まらない現状では、今後ますます増えるのではないかと心配しています。

私も若い時に海外旅行中に現地のお金に両替え出来ずに、食べ物を買えずに、ひもじい思いを経験した事があります。日本だけで生活していたら、そういう経験もせず、食べ物を持たず空腹のまま一日を過ごす方々の苦しみ、悲しみの気持ちには無関心であったと思います。

炊出し準備のお手伝いを、これからも心を込めて、今まで学んだ事を活かして、お手伝いさせて頂きたいと思っております。

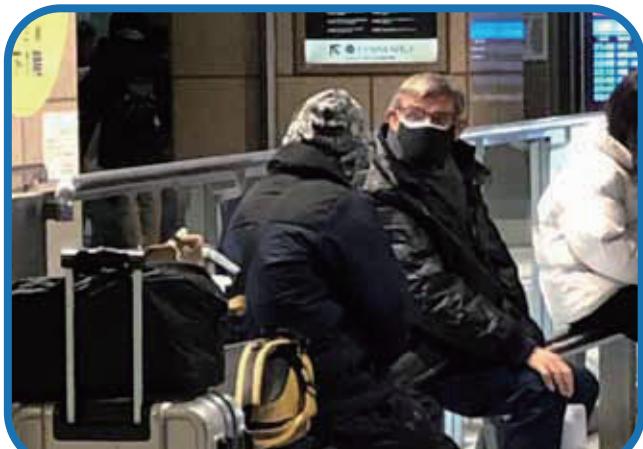


できることをやっていく

H・Mさん

今から2年位前、仕事もなくなり、家賃も払えなくアパートを追い出され、去年の4月から路上生活が始まりました。年金がありましたが、金額が少なく、食事も日に1食とか、食べれない日もありました。自分が情けなくなり、将来に不安が。冬場の経験は有りませんが、雨が辛かったです。夜は凌げたが、昼間は凌げる場所が限られ、身形、格好も汚れ、人の目も気になり恥ずかしかった。

そこで知ったのが、「おにぎりの会」でした。相談に行った日に生活保護の申請の手続きをしてもらい、アパートもその日に決まり、もの凄く助かりました。今では生活保護で落ち着いた生活ができます。困っていた時、人に助けられ感謝しかありません。これからは自分も人の為に出来ることがあれば無理のない範囲で頑張って行こうと思っています。





ボランティアの時間

匿名

私たちは高宮教会にあるレジオマリエという祈りの会のメンバーです。その活動として、福岡おにぎりの会で、ボランティアをすることになり、木曜日の午後1時から1時間、金曜日の午後2時から豚汁やお弁当作りをしています。「ボランティアとは自発的の意思にもとづく自主的な活動である」とうたってあります。

金曜日の午後2時に豚汁やお弁当の炊き出しをして、夜、路上に届けてくれる方たちに託します。

今では週のうちのこのわずかな時間が、かけがえのない貴重な時間のように思われてきました。

わたしの少しの時間と労力を捧げることで、とても口で言い表せないかけがえのない時間をいただいています。

ボランティアの時間は 時が止まった永遠の世界 素敵な時間 感謝の時間

暖かい光の時間 オレンジ色の時間 今日のわたしの心、手、足、時間が誰かの喜び

幸せをもたらすことを願って つながる時間

ボランティアは尊い時間 時を創られた方のもの

ボランティアは わたしではなく あなたの時間

この時と場所と 仲間たちと ともにあることを感謝する時間

地球家族の時間 全ての人たちとつながる時間 解放の時間 聖なる時間 自由の時間

ボランティアは無償の時間 ともにある時間 全てへの愛の時間

会費、カンパ、寄付金をお寄せ下さった方々

(2021年4月1日～2022年6月26日まで)

みなさまのご支援によって活動が続けられることを、心より感謝申し上げます。

名簿の不備な点はお詫びいたしますとともに、ご連絡くださいますようお願いいたします。

今後ともご支援ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

相葉恵子、足利ゆかり、有馬泰治、安紹寺、井浦智眼、伊藤直之・順子、伊東洋子、上杉賢、上田幸子、江副史子、太田富雄、小田美鈴、尾辻佳郎、小野智実、おりお心和クリニック、梶塚洋美、梶原吾郎、門田聖子、株式会社ロイヤル・インテリア児玉俊一、蒲池公隆、河口千鶴、河端則子、木戸秀勝、教法寺、黒田博子、光照寺(柳川市)、古賀豊子、吾郷健二、古長美知子、小宮豊、小森紀子、齊藤香子、斎藤陽子、柴戸和子、正覚寺、西宗寺、だいち接骨院、高杉志緒、高原信一、田川蘭子、椿信二、伝照寺、飛永学、中里真一、中村英子、中邑陽子、ナルセエミ、野口幸子、野村保明、長谷川千惠、桜島敏雅、原岡晴子、春口和子、比江嶋俊和、平石暁子、比良松紀子、フィッシュアキコトレーナー、福地久美子、藤井千恵子、藤尾みどり、藤廣麻弓、二又健太郎、弁護士法人奔流池永修、宝蓮寺、星野圭、松尾春菜、松原墨、松山肇子、萬年浩雄、溝田教子、三谷淑美、宮崎信義、森脇朱美、八木一成、安松昭一、八束浩一、八幡正弘、山本由美、横内邦子、吉川隆介、吉村公一郎、李大美、渡邊一音・而去、井戸美津子、下川弘咲、岩橋法律事務所弁護士岩橋英世、吉田ユリア、久保山教善、五十嵐文子、高比良仙、山下博美、小島節子、曾田まり、村上洋子、竹崎夢子、平田幸長、崔正剛、相川和子、相川慶子、青木悟、赤星博子、赤松秀岳、芦原葉子、アッセ木下忠和、厚朴見春、安倍光治、有川信子、有馬毅、アルファ総合サービス株式会社原仁美、飯野信子、池田和、石井謙一、石田敬子、板鳥博子、いちごパソコン教室、一心寺、糸島聖書集会、丸里利、井上美樹、井上裕子、入船佑、岩橋克能、岩橋徳子、岩本乾治、植竹スマ、牛島康子、宇治野みさゑ、ウチヤマソウ、宇都直美、江口博美、円覺寺、円徳寺栗山一、大内絵美、大岡久美子、大島義太郎、大寺裕一郎、大野城市社会福祉協議会、大野晴雄、大野道雄、大道寺ちはる、大山和徳、緒方明美、岡野啓介、尾茂田千鶴子、小野進一、オノタイゾウ、柿木、片岡真子、学校法人三輪学園みなみ幼稚園理事長渡辺芳水、カトリック高宮教会、カトリック箱崎教会、カトリック老司教会、カトリック吉塚教会、加納洋子、桜島聖子、株式会社サンマップ松岡佳子、神鳥洋子、河英紹、河越智江、川崎千春、川浪康昭、河野新司、河野文隆、川原千恵子、川本雄二、神田知香、カンバの三平、木原一憲、木村玉祚、木元久代、公益財団法人福岡YWCA、耕月山西福寺、光厳寺、光行寺、光隆寺、古賀智子、五島治、後藤秀規、小林駿、小柳良、近藤真、齋藤真由美、在日大韓基督教会博多教会、在日大韓基督教会福岡中央教会、西念寺、西法寺西村達也、堺養子、坂井久男、坂野忠幸、坂本匡史、坂本敏子、迫田登紀子、笹栗久美子、定永尊子、佐藤尊子、讚岐裕子、皿田洋子、重井秀一、柴田和子、島岡美恵、志摩田善子、清水健太郎、下田廣子、淨運寺白山ヨシアキ、正応寺、淨恩寺、正善寺、城内シオン保育園、淨福寺、白石真佐子、城崎正洋、真教寺、嶋田雅夫、信行寺喜多村紀子、進藤輝幸、鈴木久子、周船寺第二幼稚園、周船寺幼稚園、角田茂子、西正寺山内真隆、西南学院、西楽寺ローソク講、專照寺進藤佳哉、泉林寺巒水俊英、高橋哲郎、託乘寺、田代由美子、田中展子、田中滋孝、谷原紘一、田畠澄香、長泉寺松下知弘、鎮西学院高等学校、筒井健二、堤良助、寺尾浩子、寺田公洋、天女山西教寺青木智了、藤円寺、東郷信愛幼稚園、東郷優子、ときわ幼稚園、徳永一也、戸田真、豊倉輝久、長崎学院宗教部、日本基督教団教区総会、長崎銀屋町教会バザー委員会、有限会社ナガシマ建築工房長島哲夫、長住バブテスト教会、永田悦子、永田陽子、長野豊、中野邦子、中前朝恵、中間草太、永松斎子、中村久美子、仲吉千代子、名和田茂生、南郷寿、南郷多津、日本キリスト教会福岡城南教会、日本キリスト教団赤間教会、日本基督教団飯塚教会、日本キリスト教団大分教会、日本基督教団大牟田正山町教会、日本基督教団春日東教会、日本キリスト教団川内教会、日本キリスト教団国分教会、仲村一真、日本キリスト教団佐世保教会女性会、日本基督教団津久見教会、日本基督教団津屋崎教会、日本キリスト教団津屋崎教会女性の会、日本キリスト教団東郷教会、日本キリスト教団長崎銀屋町教会、日本キリスト教団西福岡教会、日本キリスト教団福岡女学院教会、日本基督教団福岡中部教会、教育と探求社管澤想、日本キリスト教団門司大里教会、日本基督教団別府教会庄司宜充、日本バブテスト福岡地方連合女性会、日本バブテスト連盟片江キリスト教会、野田朱実、日本福音ルーテル箱崎教会女性の会、野田廣、萩尾光代、箱田貴子、橋本裕子、花岡真一、バブテスト野方キリスト教会、早川實、林昌彦、原由孝、一口まゆみ、はるかぜ法律事務所佐川民、ビッグイシュー基金、桧原こひつじ幼稚園、平尾バブテスト教会、平野千尋、深瀬恵智代、福音館書店労働組合、福島あい子、福岡国際キリスト教会、福岡城西キリスト教会、福岡女学院看護大学宗教部、福岡女学院高等学校、福岡バブテスト連合社会委員会、福田久美子、福田紗矢馨、福間キリスト教会、福元英美、藤井文子、藤本靖司、フジワラツネオ、船越昭弘、ブリュンガー省己・幸代、久原千恵、前田吉恵、ホームレス支援久留米越冬活動の会島中茂生、まえむきラーメン、牧山幸二、正崎順子、松井建子、松井瞭博、松原妙子、末松隆夫、萬行寺、万徳寺、妙楽寺、見明郁子、三島千尋、三代由美子、水上勝征、水藤節子、三谷尚、三田村礼子、光富正美、南野森、宮崎清水町教会女性会、宮崎洋子、宮土秦明、宮原美代子、明樂寺瓜生雅英、宗像圭、村橋素行、明圓寺、明行寺、矢田公美、柳瀬由里子、山内達、山口恵美子、山崎久美子、山城順、山田アイ、山本裕子、弥生幼稚園、ようこ、吉瀬恭子、吉田敦、吉田一久、吉松由美、吉村敏幸、吉村広幸、来光寺、礼拝会福岡修道院、和佐野健吾、浅川章三、井上京子、一般社団法人アンサンブル、カトリック笹丘教会、遠藤玄之、河津優子、河野清志、株式会社モバテック、久田美恵子、教円寺、株式会社絆、兼崎暉、光照寺(春日市)、光照寺おときの会、光照寺仏教壮年会、光照寺仏教婦人会、光蓮寺芳村隆法、江浦美恵子、江口博美、坂本ゆりな、作本光弘、柴田須磨子、山下誠、山口進、狩野麗、春山九州男、趣味の店鉄道模型、春日デンマークラブ、松田あかり、松本安朗、浄土真宗光円寺、真光寺、清原アツコ、武内元、西岡裕芳、野田智子、西光寺瓜生正廣、西島知佐、西南学院小学部、青木富美子、川瀬祥子、太宰府光蓮寺、大塚恵里子、大島義太郎、大内絵美、鳥飼バブテスト教会、田隈バブテスト教会、田中晶矩、田中美枝、土肥泰子、島晃一、島田紀子、日野トシエ、入江ハツ子、樋口敦子、平田恵理子、平野文子、福岡玉川教会、福岡警固教会、福岡市民政治ネットワーク古賀、福岡組組佛教婦人会、福岡友の会、古里尚子、片山康成、法林寺笠信暁、本吉美美子、麻生医療福祉専門学校福岡校、民谷裕子、明福寺鷺山智英、明蓮寺、森東洋彦、有限会社リヴィングオフィス、林ひさ子、鈴木久子、杣、濱崎由香、徳永、衆取剛総、青木勝成、浅野直人、安倍裕貴、荒木龍昇、有浦陽子、市野誠一朗、井土文雄、一般社団法人福岡おやじたい、伊妻辰彦、井上亮子、井上郁子、井上廉市、今泉信生、梅崎浩二、大分哲照、大川絹代、岡口洋、岡本耕児、小川千絵美、金子淳、金田俊郎、川田晃、木戸勝也、木村真昭、工藤のゆり、工藤文彦、國料誠、倉掛直樹、郡島俊紀、郡島洋子、郡島朋昭、郡島弘顕、光圓寺圓日耕也、コース・マルセル、古賀涼子、こころの病の患者会うさぎの会、後藤みか、米湊直俊、齊藤皓彦、坂田泰子、相模裕一、笹尾暁、里井雅代、菅美子、住永謙一、住永実、瀬戸まゆみ、株式会社ダイショク、田上雅恵、田中利幸、塚本あけみ、寺園喜基、遠山満、飛永薰、飛永珠美、豊田富美子、豊永真理子、中尾流一、長島哲夫、永沼桂、中村宝子、西福岡のぞみキリスト教会、西山隆真、野口春夫、蓮尾エリ、原田啓子、原山映子、坂東資朗、平田直彦、廣島尚、福島久子、藤原健二、福岡グリーンコーポ自立労組、福岡地区合同労働組合、船岡ルミ、法傳寺松尾明宏、前田春男、前田美絵、前田由樹、正木頭、益田和喜子、松尾充子、松崎百合子、眞鍋尚武、牧子、村上満里子、メンタルクリニック百道浜、矢舗愛、安武久美子、安永清重、矢野光子、山崎吉男、山崎博之、山本修二、山本晴太、野の花学園救護施設野の花、株式会社YAMATOENTERPRISE、吉川英子、ロングリィ佳珠子、その他多数の匿名の方々、

敬称略

(その他マスク、テレホンカード、お米、毛布、衣類、食品等のご寄付もいただきました。)

私たちの活動を会員になって お支えください

正会員 年会費 12000円

賛助会員 一口 3000円

郵便振替口座 01770-5-130212

ゆうちょ銀行 一七九店 当座 0130212

福岡銀行 住吉支店 普通 1541480

LINE



H.P



facebook



認定特定非営利活動法人ホームレス支援

福岡おにぎりの会

〒812-0017 福岡市博多区美野島 2-5-31

(美野島司牧センター内)

電話/ファックス 092-431-5785

(月・火・木・金 10:00~16:00)